

纪伯伦全集

冰心题

伊宏 主编
甘肃人民出版社



目 录



致玛丽·哈斯凯尔.....	伊宏 译
第1封信 (1908年10月2日)	(4)
第2封信 (1908年10月10日)	(5)
第3封信 (1908年11月8日)	(6)
第4封信 (1908年圣诞节夜)	(7)
第5封信 (1909年6月23日)	(8)
第6封信 (1909年6月25日)	(9)
第7封信 (1910年10月31日)	(10)
第8封信 (1911年1月×日)	(10)
第9封信 (1911年5月×日)	(11)
第10封信 (1911年5月3日)	(12)
第11封信 (1911年5月×日)	(13)
第12封信 (1911年5月5日)	(14)
第13封信 (1911年5月7日)	(14)
第14封信 (1911年5月10日)	(15)
第15封信 (1911年5月12日)	(16)
第16封信 (1911年5月16日)	(17)
第17封信 (1911年5月19日)	(18)
第18封信 (1911年5月25日)	(19)
第19封信 (1911年5月30日)	(20)
第20封信 (1911年6月28日)	(21)
第21封信 (1911年9月14日)	(22)
第22封信 (1911年9月19日)	(23)

第23封信	(1911年9月22日)	(23)
第24封信	(1911年10月20日)	(24)
第25封信	(1911年10月24日)	(25)
第26封信	(1911年10月28日)	(26)
第27封信	(1911年10月30日)	(27)
第28封信	(1911年11月10日)	(28)
第29封信	(1911年11月26日)	(29)
第30封信	(1912年1月6日)	(30)
第31封信	(1912年1月7日)	(31)
第32封信	(1912年1月21日)	(32)
第33封信	(1912年1月26日)	(32)
第34封信	(1912年2月1日)	(33)
第35封信	(1912年2月7日)	(34)
第36封信	(1912年2月8日)	(35)
第37封信	(1912年2月9日)	(36)
第38封信	(1912年2月17日)	(37)
第39封信	(1912年2月18日)	(37)
第40封信	(1912年2月20日)	(38)
第41封信	(1912年2月27日)	(39)
第42封信	(1912年2月29日)	(39)
第43封信	(1912年3月10日)	(40)
第44封信	(1912年4月19日)	(41)
第45封信	(1912年5月6日)	(43)
第46封信	(1912年5月7日)	(44)
第47封信	(1912年5月16日)	(44)
第48封信	(1912年5月18日)	(45)
第49封信	(1912年5月26日)	(46)
第50封信	(1912年8月14日)	(47)

第51封信	(1912年9月16日)	(47)
第52封信	(1912年10月6日)	(48)
第53封信	(1912年10月10日)	(49)
第54封信	(1912年10月15日)	(50)
第55封信	(1912年10月20日)	(51)
第56封信	(1912年10月22日)	(52)
第57封信	(1912年10月25日)	(53)
第58封信	(1912年10月28日)	(53)
第59封信	(1912年11月2日)	(54)
第60封信	(1912年11月5日)	(56)
第61封信	(1912年11月16日)	(56)
第62封信	(1912年11月×日)	(58)
第63封信	(1912年11月×日)	(59)
第64封信	(1912年12月12日)	(61)
第65封信	(1912年12月19日)	(62)
第66封信	(1912年12月25日)	(63)
第67封信	(1913年1月18日)	(63)
第68封信	(1913年2月14日)	(64)
第69封信	(1913年2月18日)	(65)
第70封信	(1913年3月16日)	(66)
第71封信	(1913年4月20日)	(68)
第72封信	(1913年4月30日)	(68)
第73封信	(1913年5月6日)	(69)
第74封信	(1913年5月16日)	(70)
第75封信	(1913年5月17日)	(71)
第76封信	(1913年5月22日)	(72)
第77封信	(1913年5月27日)	(72)
第78封信	(1913年6月3日)	(74)

第79封信	(1913年6月10日)	(75)
第80封信	(1913年7月10日)	(76)
第81封信	(1913年7月25日)	(77)
第82封信	(1913年9月12日)	(78)
第83封信	(1913年9月18日)	(79)
第84封信	(1913年9月21日)	(79)
第85封信	(1913年10月8日)	(80)
第86封信	(1913年10月26日)	(81)
第87封信	(1913年10月30日)	(83)
第88封信	(1913年11月2日)	(83)
第89封信	(1913年11月30日)	(84)
第90封信	(1913年12月7日)	(85)
第91封信	(1913年12月19日)	(86)
第92封信	(1914年2月8日)	(87)
第93封信	(1914年2月8日至3月1日之间)	(88)
第94封信	(1914年3月1日)	(89)
第95封信	(1914年3月8日)	(90)
第96封信	(1914年4月5日)	(91)
第97封信	(1914年4月18日)	(92)
第98封信	(1914年5月3日)	(93)
第99封信	(1914年5月24日)	(94)
第100封信	(1914年7月8日)	(95)
第101封信	(1914年7月21日)	(96)
第102封信	(1914年7月22日)	(97)
第103封信	(1914年7月23日)	(98)
第104封信	(1914年8月7日)	(99)
第105封信	(1914年8月20日)	(100)
第106封信	(1914年10月14日)	(101)

第107封信	(1914年11月22日)	(103)
第108封信	(1914年12月6日)	(104)
第109封信	(1914年12月12日)	(105)
第110封信	(1914年12月16日)	(107)
第111封信	(1915年1月2日)	(103)
第112封信	(1915年1月18日)	(108)
第113封信	(1915年1月28日)	(109)
第114封信	(1915年2月9日)	(110)
第115封信	(1915年3月14日)	(111)
第116封信	(1915年3月18日)	(113)
第117封信	(1915年4月18日)	(114)
第118封信	(1915年5月23日)	(115)
第119封信	(1915年7月17日)	(116)
第120封信	(1915年8月2日)	(118)
第121封信	(1915年8月6日)	(119)
第122封信	(1915年8月20日)	(120)
第123封信	(1915年10月6日)	(120)
第124封信	(1915年10月30日)	(121)
第125封信	(1915年11月21日)	(122)
第126封信	(1915年12月9日)	(123)
第127封信	(1916年1月6日)	(124)
第128封信	(1916年1月30日)	(125)
第129封信	(1916年2月10日)	(126)
第130封信	(1916年3月1日)	(127)
第131封信	(1916年4月9日)	(128)
第132封信	(1916年5月10日)	(129)
第133封信	(1916年5月16日)	(130)
第134封信	(1916年6月11日)	(131)

第135封信	(1916年6月14日)	(132)
第136封信	(1916年6月29日)	(133)
第137封信	(1916年8月22日)	(134)
第138封信	(1916年11月5日)	(135)
第139封信	(1916年12月19日)	(136)
第140封信	(1917年1月3日)	(138)
第141封信	(1917年1月12日)	(139)
第142封信	(1917年1月31日)	(140)
第143封信	(1917年10月14日)	(141)
第144封信	(1917年10月31日)	(142)
第145封信	(1917年11月15日)	(143)
第146封信	(1917年11月25日)	(143)
第147封信	(1918年1月21日)	(144)
第148封信	(1918年2月5日)	(146)
第149封信	(1918年2月26日)	(147)
第150封信	(1918年3月10日)	(148)
第151封信	(1918年5月29日)	(149)
第152封信	(1918年6月1日)	(150)
第153封信	(1918年6月4日)	(150)
第154封信	(1918年6月11日)	(151)
第155封信	(1918年6月21日)	(152)
第156封信	(1918年7月11日)	(153)
第157封信	(1918年8月26日)	(154)
第158封信	(1918年10月2日)	(154)
第159封信	(1918年11月3日)	(155)
第160封信	(1918年11月17日)	(156)
第161封信	(1919年3月25日)	(157)
第162封信	(1919年5月1日)	(158)

第163封信	(1920年7月19日)(159)
第164封信	(1921年1月12日)(160)
第165封信	(1921年1月21日)(160)
第166封信	(1921年3月23日)(161)
第167封信	(1921年12月8日)(162)
第168封信	(1922年2月7日)(162)
第169封信	(1922年6月17日)(163)
第170封信	(1922年12月17日)(164)
第171封信	(1923年8月7日)(165)
第172封信	(1924年4月22日)(166)
第173封信	(1925年7月8日)(167)
第174封信	(1926年1月14日)(167)
第175封信	(1928年11月7日)(168)
第176封信	(1929年5月16日)(169)
第177封信	(1929年11月8日)(170)
第178封信	(1930年11月21日)(171)
第179封信	(1931年3月16日)(171)
附：玛丽·哈斯凯尔日记及书信	伊宏译

致梅娅·齐雅黛	伊宏译
第1封信	(1914年1月2日 纽约)(233)
第2封信	(1919年1月24日 纽约)(236)
第3封信	(1919年2月7日 纽约)(238)
第4封信	(1919年5月10日 纽约)(241)
第5封信	(1919年6月11日 纽约)(242)
第6封信	(1919年6月11日 纽约)(248)
第7封信	(1919年7月25日 纽约)(248)
第8封信	(1919年7月26日 纽约)(250)

第9封信	(1919年11月9日 纽约)	(251)
第10封信	(1919年11月15日 纽约)	(256)
第11封信	(1919年11月30日 纽约)	(256)
第12封信	(1920年1月28日 纽约)	(257)
第13封信	(1920年11月3日 纽约)	(265)
第14封信	(1921年1月11日 波士顿)	(272)
第15封信	(1921年4月6日)	(277)
第16封信	(1921年5月21日)	(278)
第17封信	(1921年5月30日)	(283)
第18封信	(1922年5月9日 纽约)	(284)
第19封信	(1923年10月5日 纽约)	(286)
第20封信	(1923年11月3日 波士顿)	(290)
第21封信	(1923年11月8日 波士顿)	(290)
第22封信	(1923年12月1—3日 纽约)	(291)
第23封信	(1923年12月2日 纽约)	(294)
第24封信	(1923年12月3日)	(296)
第25封信	(1923年12月31日 纽约)	(298)
第26封信	(1924年1月17日 波士顿)	(299)
第27封信	(1924年2月26日 纽约)	(300)
第28封信	(1924年11月2日 纽约)	(302)
第29封信	(1924年12月9日 纽约)	(303)
第30封信	(1925年1月12日 纽约)	(304)
第31封信	(1925年2月6日 纽约)	(305)
第32封信	(1925年3月23日 纽约)	(306)
第33封信	(1925年3月28日 波士顿)	(309)
第34封信	(1925年3月30日 纽约)	(309)
第35封信	(1925年5月 纽约)	(311)
第36封信	(1929年12月10日 纽约)	(312)

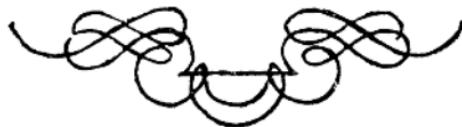
第37封信	(1930年12月26日 纽约)	(313)
第38封信	(1931年3月26日 纽约)	(313)
附：梅娅·齐雅黛致纪伯伦的信	伊宏译
致米哈依勒·努埃曼.....伊宏译		
第1封信	(1919年9月4日纽约 寄往华盛顿州沃拉沃拉市)	(336)
第2封信	(1920年5月24日波士顿寄往纽约)	(337)
第3封信	(1920年星期三傍晚 波士顿寄往纽约)	(338)
第4封信	(1920年星期三傍晚 波士顿寄往纽约)	(340)
第5封信	(1920年10月8日 纽约)	(341)
第6封信	(1920年星期五晚 纽约)	(342)
第7封信	(1920年星期一 纽约)	(343)
第8封信	(1921年星期五晚 波士顿寄往纽约)	(344)
第9封信	(1921年1月1日 波士顿寄往纽约)	(345)
第10封信	(1921年星期五晚 波士顿寄往纽约)	(346)
第11封信	(1921年星期一 波士顿寄往纽约)	(347)
第12封信	(1921年星期四晚 波士顿寄往纽约)	(348)
第13封信	(1921年星期日 波士顿寄往纽约)	(349)
第14封信	(1921年 波士顿寄往纽约)	(350)
第15封信	(1921年星期四晚 波士顿寄往纽约)	(352)
第16封信	(1922年 波士顿寄往纽约)	(354)
第17封信	(1923年2月 波士顿寄往纽约)	(355)
第18封信	(1923年 波士顿寄往纽约)	(357)
第19封信	(1923年 星期一晚 纽约寄往内地)	(358)
第20封信	(1923年8月11日星期日晨 波士顿寄往	

纽约)	(359)
第21封信 (1923年星期日 波士顿寄往纽约)	(360)
第22封信 (1924年9月30日 波士顿寄往纽约)	(362)
第23封信 (1925年 波士顿寄往纽约)	(363)
第24封信 (1928年10月11日星期一晚 波士顿寄往 纽约)	(364)
第25封信 (1929年3月26日 波士顿寄往纽约)	(365)
第26封信 (1929年3月26日 波士顿拍往纽约)	(366)
第27封信 (1929年5月22日 波士顿寄往纽约)	(366)
 致家人和友人.....
致父亲哈利勒 (1904年4月5日)	(371)
致艾敏·胡莱卜 (1908年2月12日)	(372)
致奈赫莱 (1908年3月5日)	(375)
致艾敏·胡莱卜 (1908年3月29日波士顿)	(378)
致奈赫莱 (1910年9月27日 巴黎)	(383)
致黎巴嫩艺术家尤素福·哈维克 (1911年 波士顿)	(384)
致赛里姆·谢尔基斯 (1912年10月6日 纽约)	(385)
致艾敏·胡莱卜 (1913年2月18日 波士顿)	(386)
致伊米尔·泽丹 (1919年)	(382)
纪伯伦与纳希卜·阿利达之间的通信 (节录)	(388)
致艾德蒙·沃赫白 (1925年3月12日 纽约)	(389)
致菲利克斯·法里斯 (1930年)	(390)
纪伯伦作品拾遗
伊宏 李唯中 译	
你们有你们的思想，我有我的思想	(393)
你们有你们的语言，我有我的语言	(398)
坟墓诉苦	(401)

九声叹息	(404)
马瓦利亚体情歌	(406)
致艾迪勒·沃特森小姐(191×年)	(408)
致艾敏·雷哈尼(1911年4月5日)	(409)
致玛丽·哈斯凯尔(1916年5月26日)	(410)
致伊米尔·泽丹(1919年末)	(411)
致米哈依勒·努埃曼(1923年)	(412)
情与思(纪伯伦锦言辑录)	伊宏 辅译
纪伯伦遗嘱	伊宏 译
纪伯伦年谱	伊宏 于娜 编
编后记	(478)
〔附录〕	
1.茅盾译纪伯伦作品五篇	(484)
2.纪伯伦阿拉伯文作品中英文译名对照表	(489)
3.纪伯伦英文作品原名与中文译名对照表	(490)
4.纪伯伦作品出版年代一览	(491)
5.纪伯伦研究参考资料索引	(492)



致 玛 丽
·哈 斯 凯 尔



伊宏 译





致玛丽·哈斯凯尔



〔译者按〕

玛丽·哈斯凯尔（1873.11.12—1964.10.9）是纪伯伦的终生挚友。她是美国人，曾长期担任波士顿一女校校长。1904年纪伯伦在波士顿举办首次个人画展时，二人相识。1908年她资助纪伯伦赴巴黎学习绘画，开始通信。1910年秋纪伯伦回到美国后，从波士顿迁往纽约，二人通信更为频繁。纪伯伦爱慕玛丽，曾向她提出结婚要求，但玛丽因自己年龄比对方大十岁，不愿影响纪伯伦的前程，经过感情上激烈痛苦的斗争，终于拒绝。自此二人关系非但没有中断，而且更为密切。玛丽在事业上、感情上、经济上给了纪伯伦持久的鼓励与无私的帮助。纪伯伦的许多作品，特别是英文作品，往往都听取玛丽的意见，加以修改润色。1926年5月7日玛丽·哈斯凯尔与弗罗林斯·迈恩斯先生结婚，迁居美国东南部沿海城市萨凡纳，但与纪伯伦的友谊仍在延续。纪伯伦逝世时，玛丽已58岁，她特地赶来吊唁，并协助料理善后。纪伯伦遗嘱中将大部分绘画作品留给她，由她全权处理。她将这些画转赠给纪伯伦家乡的同胞。玛丽的丈

夫于1936年9月去世，她一直孀居。在逝世前5年她患重病住进医院进行治疗。她在遗嘱中说：“我不希望举行追悼仪式，静静地将我火化，把我的骨灰撒掉吧！”她的日记和来往书信得到保存，成为研究纪伯伦生平创作的最珍贵的资料。玛丽·哈斯凯尔本人，也成为引人注目的散文家。

第1封信

（1908年10月2日）

亲爱的玛丽：

在一个小村子里，和两位好友闲坐聊天，话题不断，谈得很投机。他俩来自我的祖国。二人是夫妇，生活得简朴而美好。在他的胸中跳动着一颗伟大的心；在她的外貌和灵魂里闪耀着一种光灿的美。他俩都喜欢诗。他们的家乡葱茏富饶，看到他们家乡的人都会以为那是一个大花园。那里的房舍，一簇一簇的，远远望去就像散布在天鹅绒地毯上的珊瑚。

我在画画，傻傻地学着。当思想豁然开朗时，它是多么美妙啊！我相信，熟练的技巧产生于锲而不舍，持之以恒。我对这种说法感到满意。空间靠着灵活性而扩大。我常常抛下画笔，像一个孩子似的被迫上床去睡觉。

你还记得吗？亲爱的！我是通过听觉认识人和物的，是声音首先进入我的灵魂。现在，亲爱的，我已变为通过视觉去认识人和物了。我的记忆正在记住的显然是人和物具有的形状和色彩了。

哈利勒

第2封信

(1908年10月10日)

我亲爱的人——玛丽！

身上很冷，头脑异常活跃，精神达到最佳状态。我从内心对你表示祝愿。我要告诉你，在你手中的那些绘画和肖像，都属于你。时间飞快，不知不觉中就过去了。我还想带着谦虚告诉你，我在巴黎这间画室里拥有的绘画和肖像画，也都属于你，你可以随心所欲加以支配。

我说的这些话，带着老年人沉静的腔调，但它们是我内心愿望和情感的真诚表达。我希望自己生活得长久些，以便有机会为你带去许多成熟的果实。你为我贡献了并且正在贡献着很多很多。我也希望那一时辰早点到来，届时我可以这样说：

“由于玛丽的恩惠，我变成了一位艺术家。”

“由于她的爱，我成了一位画家。”

这里已是夜半时分，四处一片寂静。对面的作坊里那位生着一副柔美歌喉的妇人，也沉寂下来了，我听不见她的声音了，她那感人的俄罗斯歌曲不再传入我的耳中了……

为你祈祷，再祈祷！

哈利勒